



特集

このアマチュア あなどれない。



第5回 きたもとアマチュアバンドフェスティバル
問きたもとアマチュアバンドフェスティバル実行委員会(生涯学習課 ☎594-5567)

2月23日(土) 13:00開場
 13:30開演

入場無料(直接会場にお越しください)

定員: 700人

北本市文化センターホール

プログラム
 (詳細は左記)

- ◇予選エントリー 43組から本選に進んだ8バンドの演奏によるアマチュアバンドフェスティバル本編
- ◇中高生のチャレンジコーナー
- ◇前回グランプリに輝いた NO NAME BAND によるゲスト演奏
- ◇サプライズ演奏

**北本で本格的な
アマチュアバンドの演奏**

世代や音楽ジャンルは違っても「音楽」は心を揺さぶり、勇気と希望を与えてくれます。

今年も、第5回きたもとアマチュアバンドフェスティバルを開催し、北本から音楽の持つ力、音楽の素晴らしさを発信します。

アマチュアだからといってあなごることなかれ。その実力と演奏の迫力を会場に来て直に感じてください。あなたの心に響く演奏が聴けるでしょう。



13:00 開場

13:30 開演 13:40

北本中学校ギター・マンドリン部・吹奏楽部

～チャレンジコーナー出演～
ギター・マンドリン部と吹奏楽部の合同で演奏します。普段聞きなれた曲の少し違った雰囲気をお楽しみください。

- 曲
- ①私のお気に入り
 - ②ありがとう

13:55

北本高校軽音楽部『DLLO(ドロ)』

～チャレンジコーナー出演～
1、2年生の混合バンド。「会場が盛り上がるよう、私たち自身も楽しんで演奏しますので、一緒に楽しんでいただけたら嬉しいです。」

- 曲
- ①SMOKE ON THE WATER
 - ②RUSTY NAIL

14:15

罵駄'狼琉(バターロール)

横浜銀蠅のコピーを中心とした Japanese Rock'n Rollのスタンダードナンバーをお届け。「Rock'n Rollで日本中を明るく元気にハッピーに!!」

- 曲
- ①ぶっちぎりRock'n Roll
 - ②羯徒毘路薫'狼琉
 - ③ツッパリHigh School Rock'n Roll

14:35

Zip Rip FuzZ

どっしりした演奏に、突き抜けるVoのハイトーンヴォイス、おもしろいパフォーマンスを掛け合わせたエンターテインメント性のステージは必見!

- 曲
- ①むすんでひらいて
 - ②wonderland
 - ③Sparky

14:55

THE 北陸ハリケーンズ

自分達がヤングでナウな時代に聴いた曲をアコースティックギターで演奏。70、80年代の懐メロを4人のステキなハモリでお届け。

- 曲
- ①ロング トレイン ランニング
 - ②ジャスト ア ジゴロ
 - ③プラウド メアリー

15:10 休憩

15:25 サプライズ演奏

15:40

G . G . G

聖飢魔IIの完全なりきりバンド。2012年第15回熱血オヤジバトル全国大会出場。オヤジパワー全開のなりきりバンドをご覧ください。

- 曲
- ①地獄の皇太子
 - ②1999 SECRET OBJECT
 - ③MASQUERADE

16:00

マニアック

2012年に結成したばかりのバンド。ロック&ビートを基本としたオリジナル曲とカバー曲でチャレンジ。

- 曲
- ①シューティング エンジェル
 - ②女 ツナイト
 - ③カジノブルース

16:20

トモヒロ

2012年「歌って踊れるベーシストになりたい!」というVo&Baトモヒロの願望で結成。感情たっぷりの歌とベースで感動と笑顔をお届け。

- 曲
- ①Sunshine baby
 - ②小市民シューティングスター
 - ③さよなら

16:40

寿ジャパン

X Japanをこよなく愛するVo伊藤の呼びかけで結成したなりきりバンド。幾多のメンバー入れ替えがあるが、2012年最強のコピーメンバーとなる。

- 曲
- ①Rusty Nail
 - ②紅

17:00

17:15 休憩・投票

氏泉風(しせんふう)

1992年、Vo氏原とG泉で結成し、後にメンバーを加え現在の4人となる。日経おとなのバンド大賞で全国大会準グランプリ受賞。

- 曲
- ①横浜夜明け前
 - ②お前の瞳の忘れ物
 - ③I'm Just R&R

17:30

NO NAME BAND(ゲスト演奏)

埼玉、東京を中心に活動しているポップロックバンド。“歌のメロディを大切にしたい、誰にでも聴きやすい音楽を作る”というコンセプトの下、結成。前回のフェスティバルでは審査員の得点、観客の投票数の両方で1位に。彼らの心地よいメロディーは必見です!

18:00

18:15 閉会予定

審査結果発表

さあ、緊張の審査結果の発表です。お気に入りのバンドがグランプリをとれるか、ワクワクドキドキの瞬間です。

あなたの一票で グランプリが決まる!!

※中高生の演奏、サプライズ演奏、ゲスト演奏は投票の対象外です。
※出演順番は変更する場合があります。予めご了承ください。

本フェスティバルは、観客の皆さんにお気に入りのバンドに投票する『投票券』を配布し、観客の投票数と審査員の得点でグランプリを決めます。グランプリに輝いたバンドには翌年のフェスティバルでゲスト演奏を行っていただきます。お気に入りのバンドを見つけて、翌年のゲスト演奏への後押しをするのも楽しみ方のひとつです。

NO NAME BAND

インタビュー



■Profile

NO NAME BAND (4人)

バンド結成時期：平成17年

バンド結成の理由：生涯音楽をやり続けるため。

活動頻度：週1・2回の練習、2・3か月に1回ライブ

演奏ジャンル：ロック・ポップス

1. バンドフェス参加のきっかけは？

埼玉県出身メンバーが多く、北本市在住のメンバーがイベントの情報を持ってきました。

2. 昨年度参加してみてどうでしたか？

過去に落選し続けていたステージに立てて感動もひとしお。他の出演者の皆さんも素晴らしいアーティストばかりで勉強になりました。優勝した時の感想を。

の本選出場で優勝。信じられませんでした！

4. 自分たちのここを見てほしい！

聴きやすい歌のメロディーラインと、時折暴れるギターソロ(笑)

5. 優勝バンドとしての出場です。最後に意気込みを！

優勝したからといって急に上手くなるわけでもありませんので(笑)。他の出演者と一緒に、楽しみながらフェスティバルを盛り上げられればと思っています！

バンドフェスティバルの注目ポイントを教えてください!!

ゲスト演奏、本選演奏出場バンド、審査員の皆さんにインタビュー。バンドフェスティバルの楽しみ方が見えてきました。

審査員インタビュー



バンドFesによせて

審査員 エド山口 氏

15年ほど前に誕生した各自治体による「おやじバンド」の集いは、その後枠を拡げ、女性だけのバンドや若い年齢層のバンド参加をも促して、アマチュアバンドフェスティバルの定着化へとつながりました。

バンド演奏は、個人技もさることながら、アンサンブルが重要です。各自が完璧に自分のパートをコピーしてきても、4人5人で合わせるとなるとなかなかうまくはいきません。これはエドのバンド「東京ベンチャーズ」でも同じです。

IT全盛の今の世で、何度も練習を重ねなければひとつの音を作り上げていくことができないアナログさ、それがメンバーの心の充実感につながるのです。

観客の皆さんには「うまい」「へた」ではなく、ステージに上がるまでの各バンドの練習過程に思いを巡らせ、そこから生まれるアンサンブル精神に注目してほしいと思います。

北本市のバンドFesは今年5回目。少し遅咲きの感もありますが、これ以後も毎年続くことを願ってやみません。



アマチュアバンドフェスティバルの楽しみ方

審査員 赤池立弥 氏

きたもとアマチュアバンドフェスティバルは、非常にレベルの高い出演者が多く、予選審査のクオリティの高さを感じています。また、各バンドとも音楽に臨むエネルギーが非常に強くあり、それがこのイベントの特徴であると思っています。

このフェスティバルでは、来場者に1票の投票券が配布されますので、出演したバンドを自分なりに評価できるところが楽しみです。気に入ったバンドが選ばれた時は自分のことのように嬉しいですし、選ばれない時は悔しいものです。そうやって出演者と気持ちを共有できるところが醍醐味ですね。

また、プロの演奏者の場合はある程度計算したステージというのが当然必須なのですが、アマチュアの人はそういう計算はなく、ただひたすら純粋に楽器に歌に立ち向かいます。そのピュアな姿が見られることも楽しみのひとつでしょう。

本選演奏

THE 北陸ハリケーンズ

インタビュー



■Profile

THE北陸ハリケーンズ(4人)

バンド結成時期：平成5年

バンド結成の理由：ギター1本で手軽に音楽に触れられる。

活動頻度：月2回の練習、2か月に1回ライブ

演奏ジャンル：ロックのつもり

1. バンドフェス参加のきっかけは？

住んでいる場所や職場が近いので、お世話になった人呼びやすいからです。また、大きいホール、整った音響設備の中で演奏ができ、専門的な審査員に講評をもらえることも大きいです。

2. 自治体主催することについてどう思いますか？

自治体主催は安心して応募できる場所が良いです。「ロックの北本市」というイメージができそう。

3. バンドをやっていて楽しい瞬間は？

ライブ中に笑ってもらったり、拍手をもらったりした瞬間。新しいアイデアが沸いたとき。音楽のつながりの中で新しい出会いがあること。

4. 自分たちのここを見てほしい！

4人のハーモニーと、どの出演者よりも楽しく演奏するところです。

5. 最後に意気込みを！

平常心でがんばります。

本選演奏

罵駄'狼琉(バターロール)

インタビュー



■Profile

罵駄'狼琉(6人)

バンド結成時期：平成24年4月

バンド結成の理由：14年前に一度きりのライブで結成されたバンドのメンバーが中心となり、新しい仲間が加わり結成されました。平均年齢が40歳を超え、仕事以外にも、生涯を通じて生き甲斐を感じるものを持ちたいという想いからバンドを結成しました。

活動頻度：月2・3回の練習、2か月に1回程度ライブ

演奏ジャンル：ロックンロール

1. バンドフェス参加のきっかけは？

地元近く、大きなホールで演奏ができると知り、チャレンジしました。

2. 自治体主催することについてどう思いますか？

地域の活性化、音楽という文化を広めることにもつながると思います。

3. バンドフェスのイメージは？

全国的にも知名度が高くなりつつあり、比例するように演奏レベルの高いバンドが集まるフェスティバル。

4. バンドをやっていて楽しい瞬間は？

観客の皆さんが盛り上がり、ステージと観客席が一つになれたと感じた瞬間。

5. 自分たちのここを見てほしい！

演奏はまだまだ未熟ですが、パフォーマンスを含めてバンドののびを感じてもらいたいです。

6. 最後に意気込みを！

やるからには、グランプリをめざした演奏とパフォーマンスをお見せします。

思いつきり楽しんで、

自分たちの音楽を伝える！

「北本高校軽音楽部」

市内の中高生のバンドに大きな舞台での演奏にチャレンジしてもらうことで、演奏技術と意欲を高め、バンド活動の活性化につなげるために企画された中高生のチャレンジコーナー。今回は北本高校軽音楽部と北本中学校ギター・マンドリン部・吹奏楽部による演奏が決まりました！
そこで、アマチュアバンドフェスティバル出場を控え、日々練習に励む北本高校軽音楽部取材し当日への意気込みを聞いてきました。

インタビュー

北本高校軽音楽部部长
高山 杏さん

■アマチュアバンドフェスティバル出場が決まりました。今のお気持ちは？

去年もこのチャレンジバンドとして出場して、とても良い経験になりました。これだけ大勢の皆さんの前で演奏する機会にはありません。今回も参加できると聞いたときはとても嬉しかったです！前は中学生もとても上手だったので、負けないように頑張ります。

■バンドをやっていて楽しい瞬間は？

楽器を触ってればいつでも幸せです。でも、特に楽しいのは、思う通りに演奏でき、最後パチッと決めることができた時ですね。

■軽音楽部に入ったきっかけは？

父親もドラムをやっていて、その影響もあり、中学生の頃から吹奏楽部でドラムをやっていました。高校は軽音楽部のある高校へと考え、北本高校に入学しました。

■アマチュアバンドフェスティバル当日に向け意気込みを聞かせてください。

今回参加する私たちのバンド(D L L O)の特徴は、みんな本気で、楽しんで演奏するところです。その楽しさが少しでも見に来てくださった人に伝われば嬉しいです。私たちの演奏で会場を熱くできるように頑張ります！



北本高校軽音楽部

創部は昭和60年。現在は60人ほどの生徒が在籍し、月から金曜日の放課後に練習を行う。週に1回全体練習、それ以外の日にはバンドごとに練習。バンド構成メンバーは、同学年だけでなく、他学年の生徒同士または、男女混合など様々。曲のジャンルも、洋楽から邦楽、ロックからアニメソングまで幅広く取り組む。部長の高山さんいわく「いい仲間ばかり。みんな音楽が大好きで楽しい」とのこと。